

いま、伝えておきたい
ことがある



いま、聞いておきたい
ことがある

一枚の風呂敷のために

お話：豊田満夫さん / ゲスト：萩原一三さん 友禅染め職人

風呂敷が出来上がるまでの過程はいわば、ひとつの物語のよう。一枚一枚異なるストーリーが秘められています。お客様から注文を受け、図案制作、染め職人さんへと繋いでいく……。物語の語り部は半世紀以上風呂敷と向き合ってきた豊田さん。友禅染めの匠として名を馳せた萩原さんをゲストに迎え、染めの技について語っていただきます。

日時：2023年4月22日(土)
13:30～15:30

会場：森下文化センターのらくろ館
(田河水泡・のらくろ館)3階 第1会議室
東京都江東区森下3-12-17 TEL.03-5600-8600

《交通アクセス》

都営地下鉄新宿線・大江戸線「森下」駅
A2出口より徒歩8分

参加人員：20名

参加費：無料



◆豊田満夫プロフィール

木綿古布収集家。「豊田コレクション意匠研究所」主宰。1936年東京生まれ。幼少期を富山県で暮らす。1962年東京・日本橋戸田屋商店に就職。2002年50年以上勤務した戸田屋商店から独立。戸田屋に勤務する傍ら、庶民の暮らしに用いられてきた木綿の布を集め、風呂敷約8千枚、手拭い1万余のほか、暖簾、夜着など、質と数量ともに充実したコレクションを持つ。NHK教育木テレビ「美の壺」では、風呂敷、暖簾、手ぬぐい、浴衣など、メディアに出演多数。現在、木綿に関する展示会開催、講演活動などを行っている。千葉県船橋市在住。

◆萩原一三プロフィール

1946年長野県佐久市生まれ。1964年練馬区豊玉南「親和染色」の工房に入る。1994年「アート更紗」に名称変更し社長に就任。受け継いだ技を礎に、意欲的に腕を磨き上げ、日本画家の美術作品などの染めに腕をふるう。卓越した技は業界の最高峰と称えられた。2022年廃業。

《参加申し込み》

ふろしき研究会事務局
TEL.075-432-2722 FAX.075-432-3832
Email:rsj57767@nifty.com
http://furoshiki.life.coocan.jp
〒603-8157 京都市北区紫野宮東町 10-3-203

主催 豊田コレクション意匠研究所 / 協力 (一社)ふろしき研究会